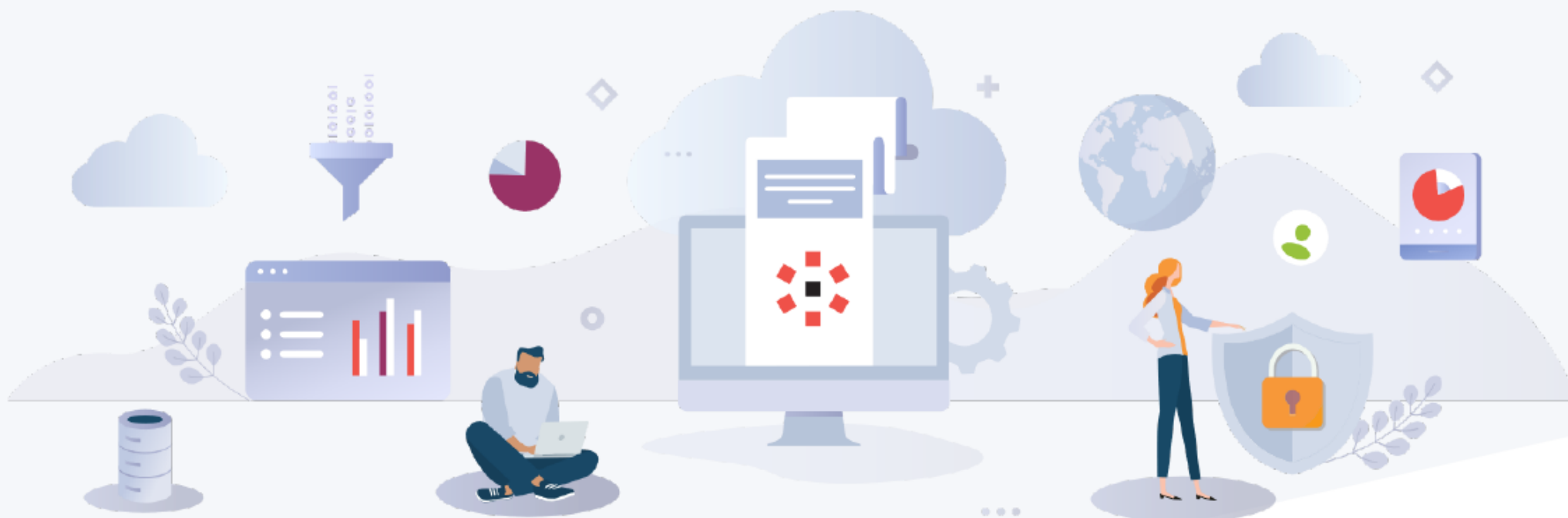
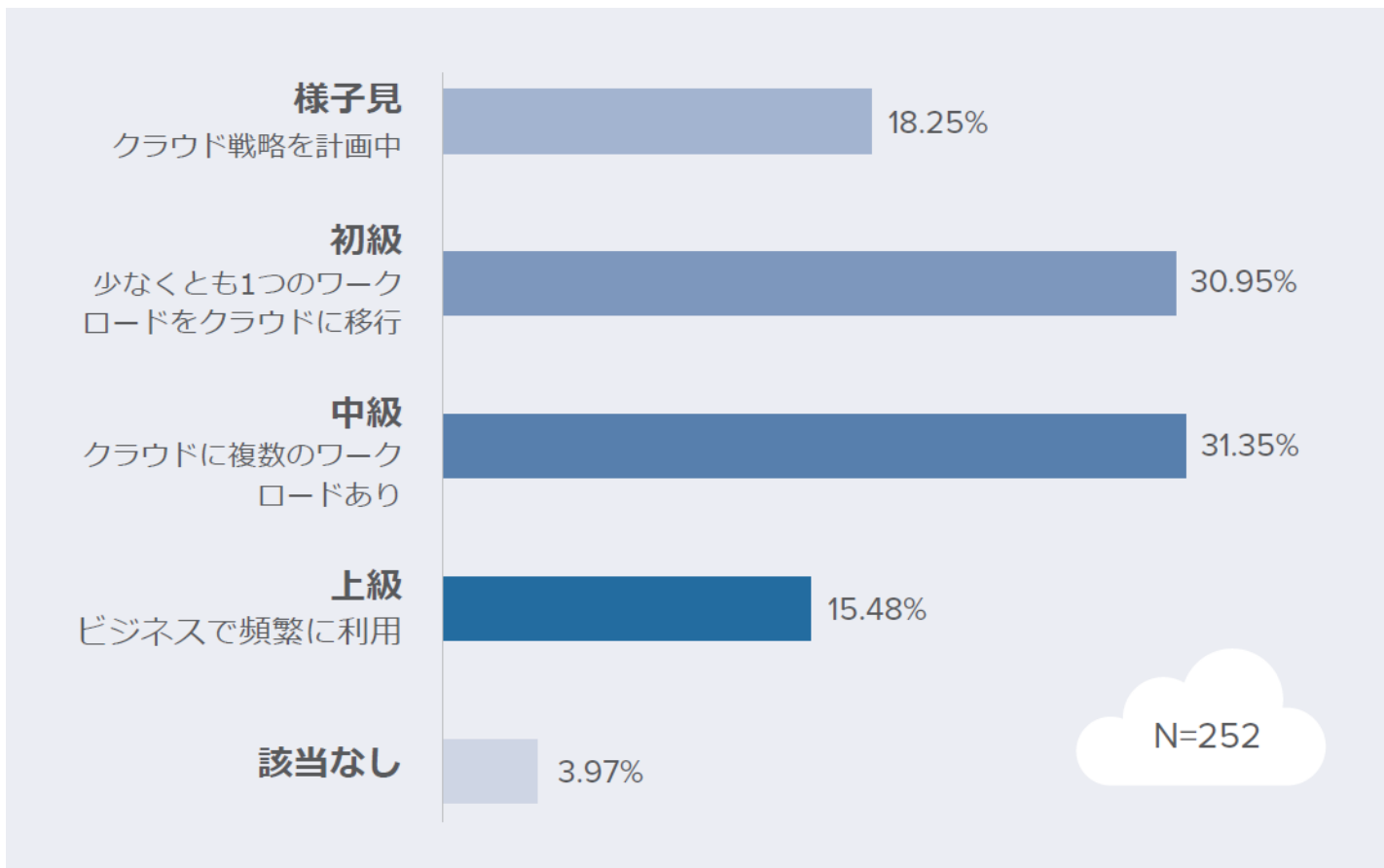


Denodo

グローバルクラウド調査2020



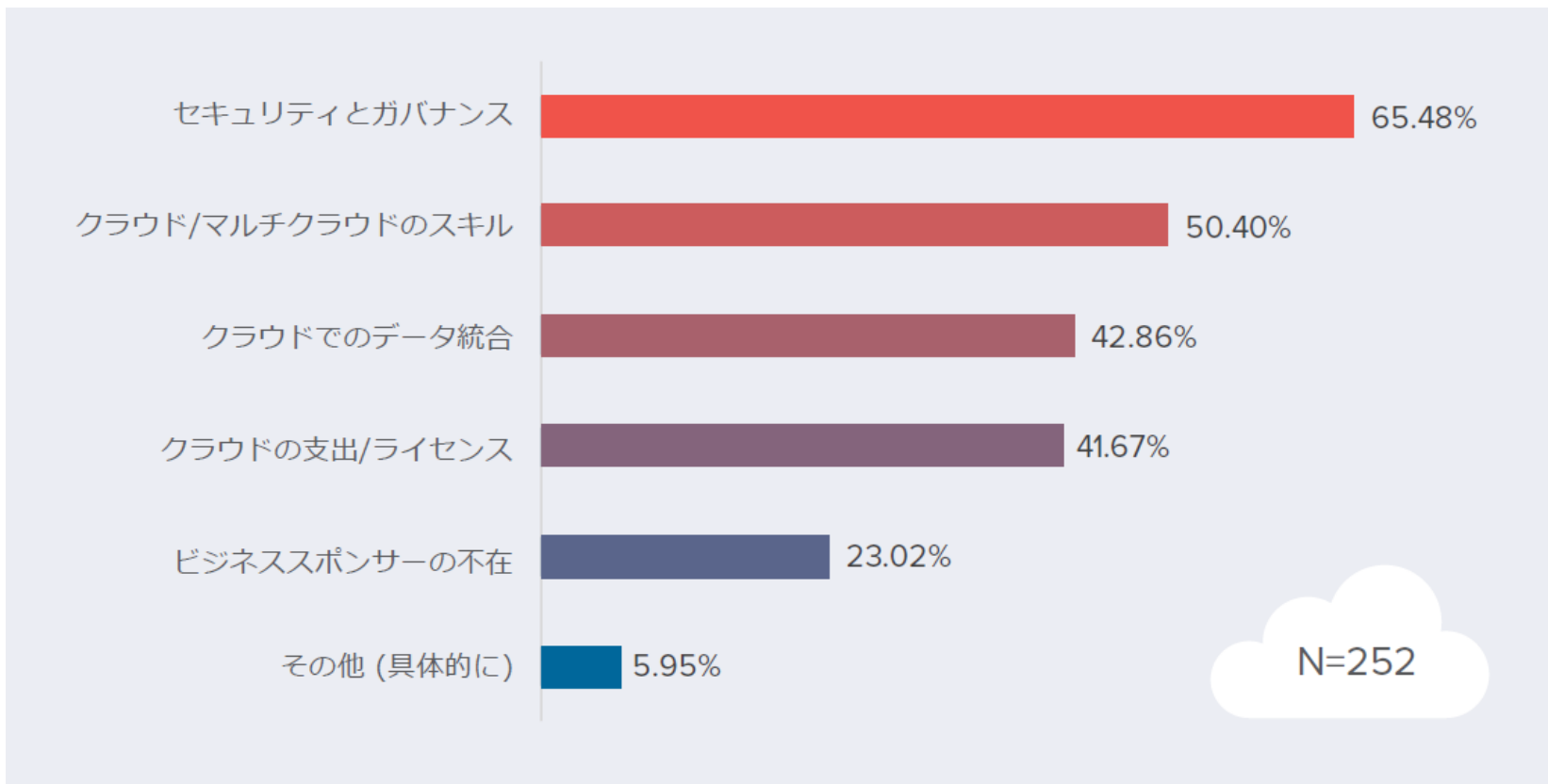
クラウドの採用が増加。それを最大限に活用したい...



 **75%**

クラウド導入は、クラウド成熟度およびクラウドでワークロードを実行するための準備状況を示す基本的な指標です。回答者の75%近くがクラウドで何らかのワークロードを実行しており、2019年の調査から10%以上増加しています。同時に、非常に多くの回答者が依然としてクラウド導入に踏み切るために様子見をしています。

しかし、最初に主要なクラウドの課題を見逃さないようにしましょう。
そして私たちは答えを持っています...

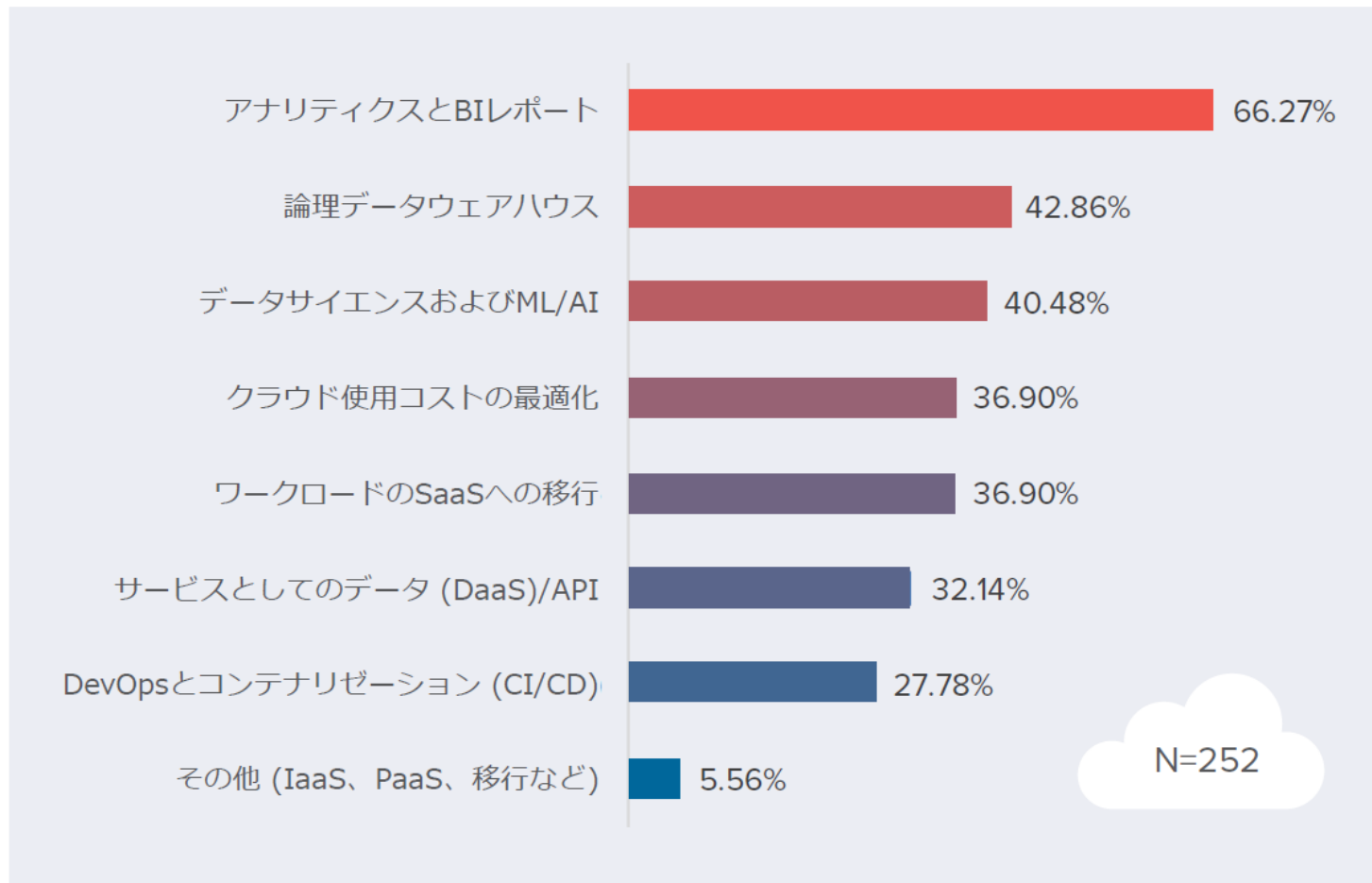


セキュリティ、スキル、費用

クラウドへの移行時には、克服すべき3つの主要な課題があります。

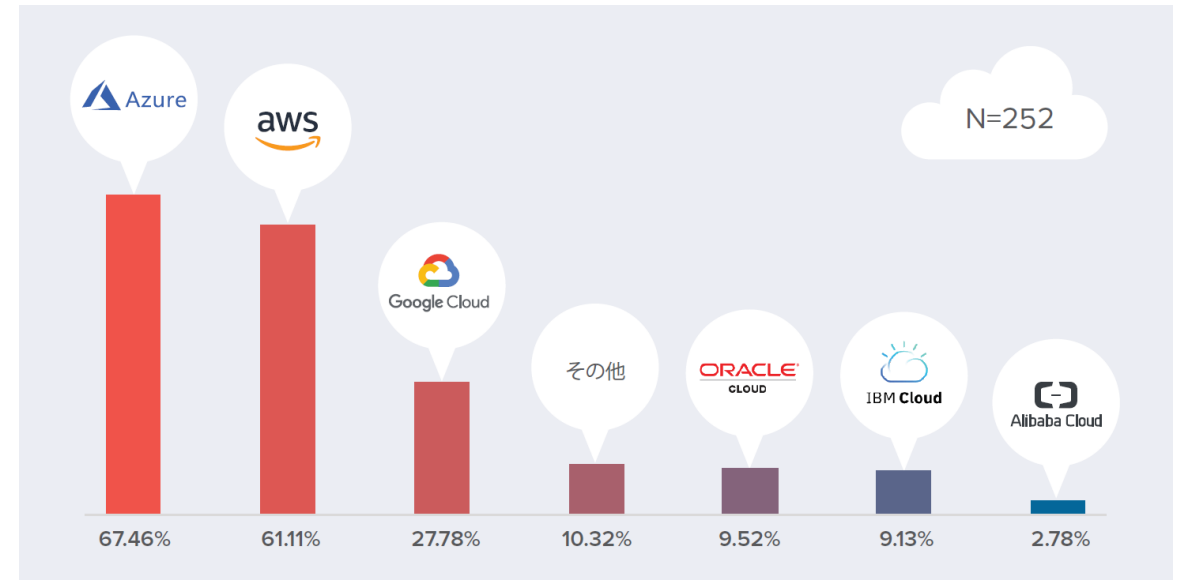
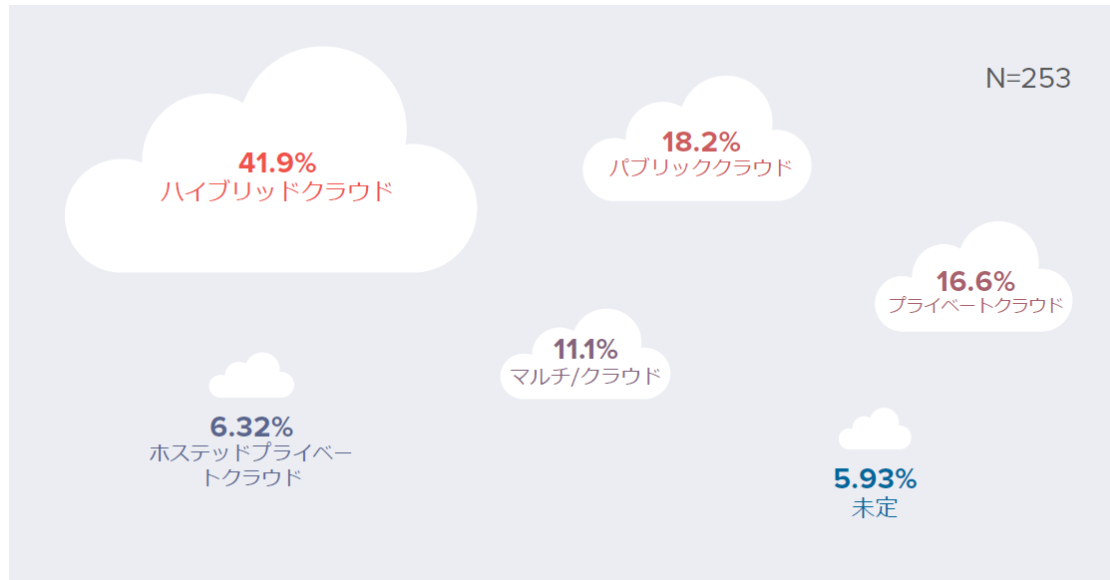
それらを把握できれば、クラウドでのデータ統合は、理解し達成するのがはるかに容易になります。

これら組織横断のクラウドイニシアチブは魅力的ですか？



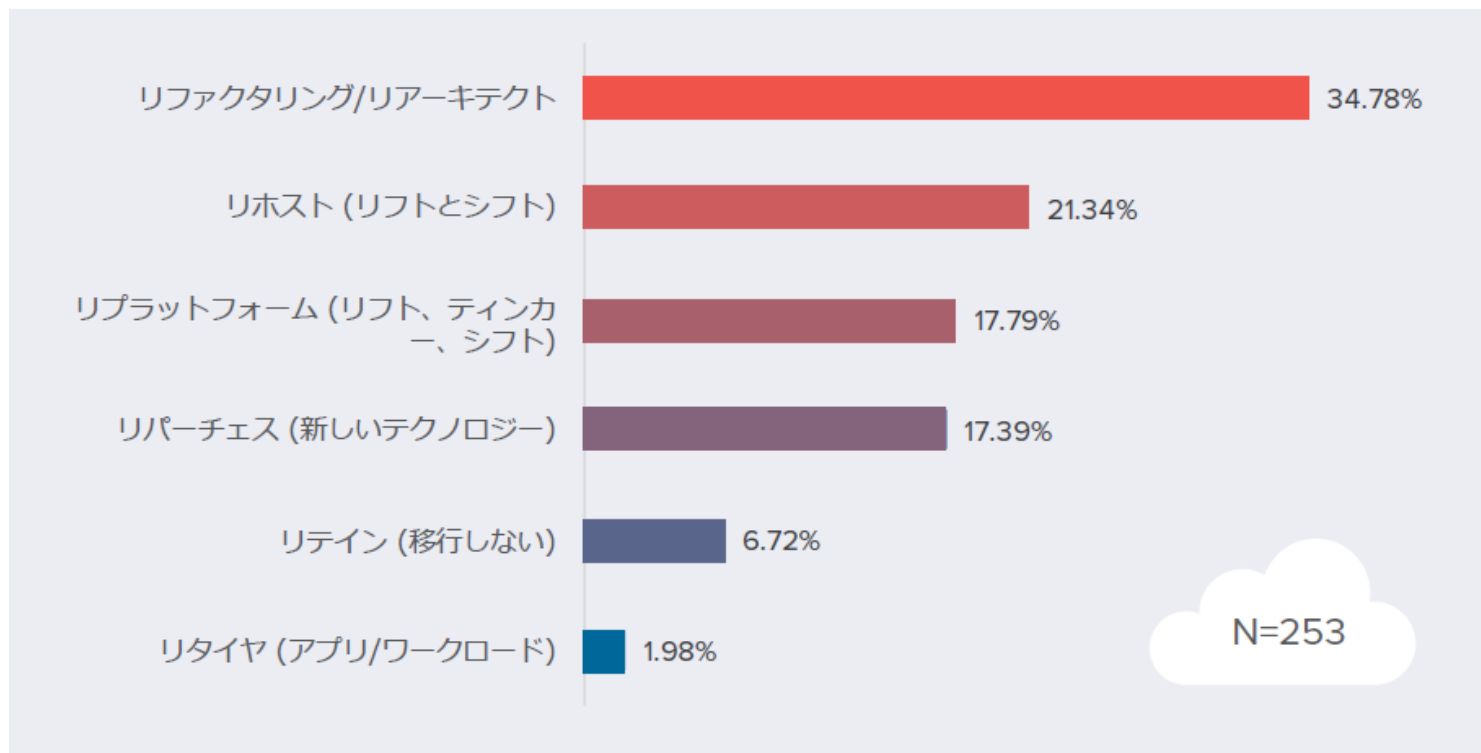
クラウドは、さまざまなビジネス上の課題を解決しながら創造性を推進するのに役立ちます。クラウドは、**高度な分析、データサイエンス、またはロジカルデータウェアハウス**に関係なく、ワークロードのスケールリングと運用コストの管理により、はるかに容易になります。

クラウドイニシアチブの存在は、クラウド展開戦略の計画を意味します。
もうレースは始まっています！



ハイブリッドクラウドが最も一般的な展開の選択肢であることは間違いありませんが、プライベートクラウドとマルチクラウドの展開は、ワークロードのニーズに合わせて必要な柔軟性とサポートを提供します。同じトークンで、Microsoft AzureとAWS パブリッククラウドは激しい競争にありますが、一方の親和性は地理的広がりに関連していると言えます。つまり、ユーザーには選択肢があり、ロックインを回避するためのさまざまなオプションが存在しています。

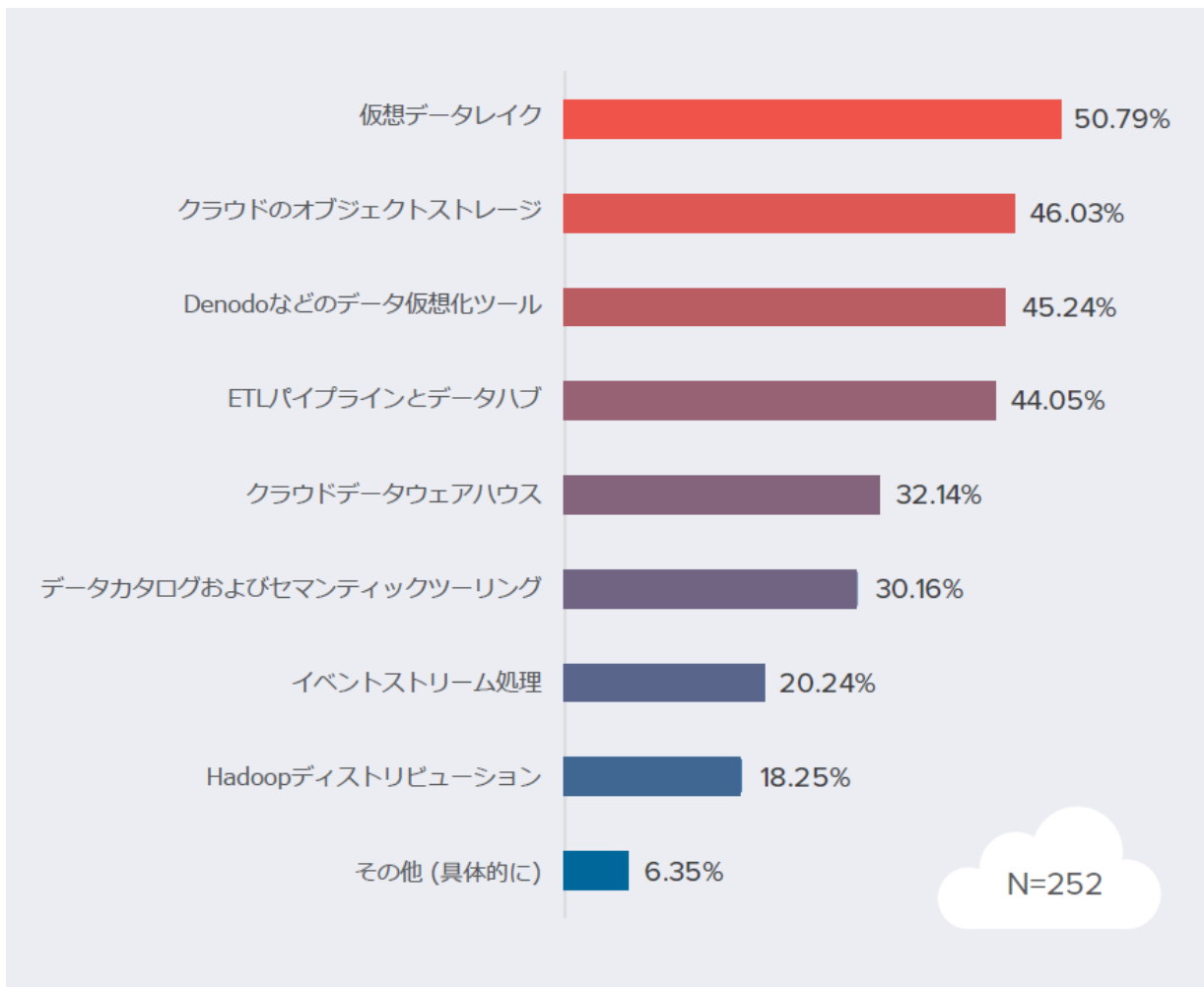
将来の計画を！クラウド移行アーキテクチャにより、移行が容易となり、時間的価値があがります。



リファクタリング/リアーキテクト

調査対象のユーザーの3分の1以上が、全体的なメリットを最大化するために、クラウド向けにアプリケーションをリファクタリング/リアーキテクトすることを検討しています。リフトとシフトは簡単に見えるかもしれませんが、アプリケーションのスケールリングなどの点でクラウドから得られる価値を制限します。新しいテクノロジーの再購入や、別のオペレーティングシステムやデータベースへの再プラットフォーム化などの他の手段は覚えておくべき追加のオプションです。

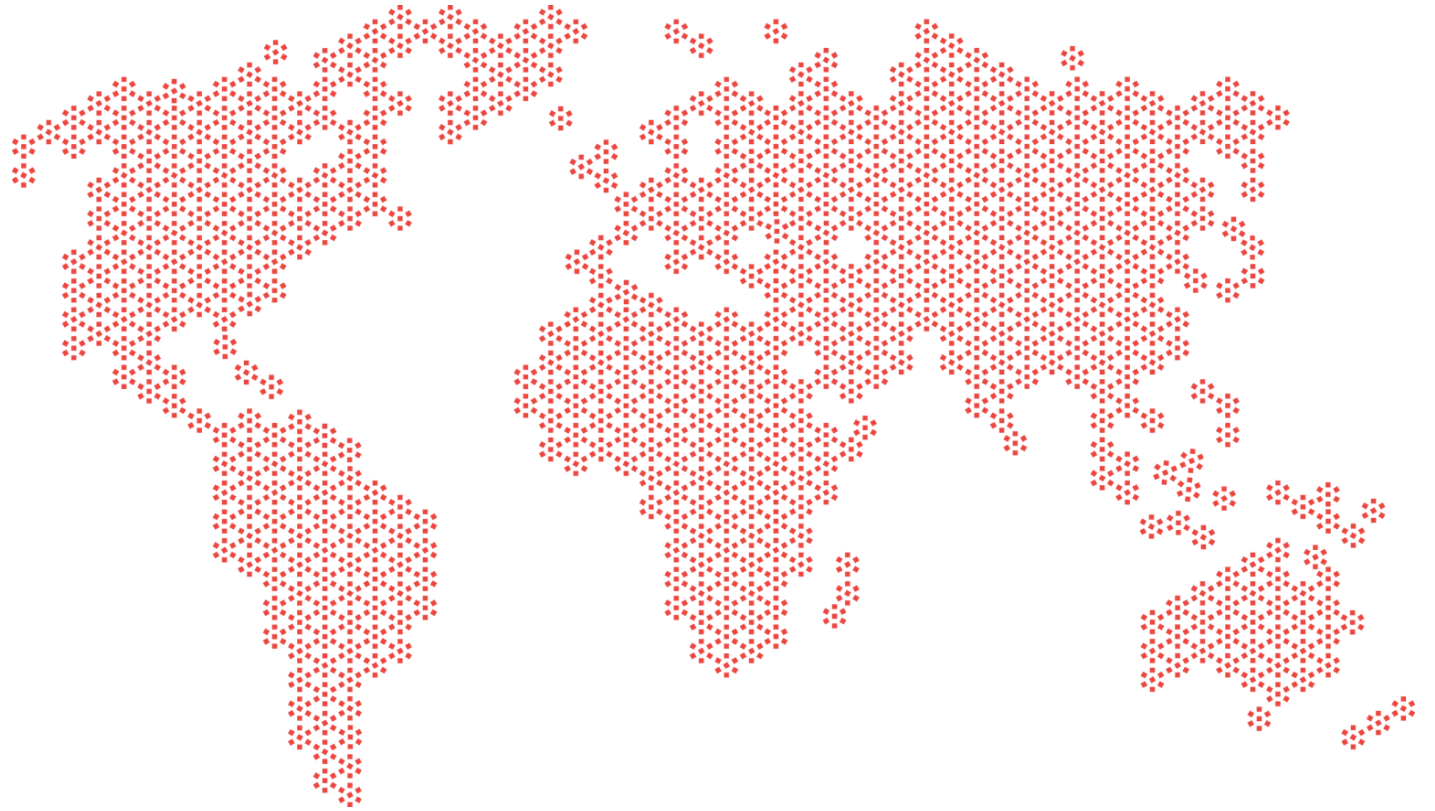
クラウドでのデータ管理/統合ー最後の未開拓地！



クラウドにアプリケーションを配置すると、広範囲に広がるデータソースの管理と統合は非常に困難な作業になります。

ユーザーは、仮想データレイクやデータ仮想化を確信をもってデータ統合に活用しています。それに続いて、クラウドオブジェクトストレージやデータカタログの形式で他の手法を使用して補完しています。

Thanks!



www.denodo.com

info@denodo.com

© Copyright Denodo Technologies. All rights reserved

Unless otherwise specified, no part of this PDF file may be reproduced or utilized in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and microfilm, without prior the written authorization from Denodo Technologies.